

第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会開催案内

第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会を下記のとおり開催いたします。

今年度も若手研究者表彰制度を設けています。多数のご参加をいただけますようご案内申し上げます。

第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会 会長 木戸 慎介

1. 開催日

令和 2 年 3 月 15 日 (日)

2. メインテーマ

「SDGs ～持続可能な食の未来を目指して～」

3. 学術総会会場・懇親会会場

近畿大学農学部

〒631-8505 奈良県奈良市中町 3327-204

4. 日程

8 : 20～ 受付

9 : 00～10 : 30 一般口演 I

10 : 40～11 : 40 教育講演

「持続可能なクロマグロの養殖ー完全養殖ー」

講師 近畿大学農学部・水産研究所

教授 澤田 好史

13 : 40～15 : 40 シンポジウム

「(仮) SDGs ～持続可能な食の未来を目指して～」

・近畿大学農学部応用生命化学科教授 白坂憲章

「再生可能な培養基材を利用した環境負荷を低減したきのこ栽培」

・近畿大学農学部生物機能科学科教授 田茂井政宏

「食料／エネルギー問題の解決に向けたユウグレナの有効活用」

・近畿大学農学部農業生産科学科准教授 大石卓

「大学・地域連携を通じた農業・食品産業の活性化」

*コーディネイター 木戸慎介

15 : 45～16 : 00 若手研究者表彰式

16 : 10～17 : 40 一般口演 II

17 : 50～19 : 30 懇親会

5. 一般演題募集要項

- 1) 登録資格：日本栄養改善学会正会員・学生会員
但し、連名者、発表者は非会員でも可
- 2) 登録方法：日本栄養改善学会ホームページより、「第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会ホームページ」内、大学病院医療情報ネット(UMIN)から登録
- 3) 登録期間：令和元年 11 月 1 日(金)～令和元年 12 月 20 日(金) 発表分野：ライフステージ、管理栄養士・栄養士・専門職、肥満・脂質異常症などの生活習慣病、消化器系疾患、腎疾患、アレルギー、その他臨床、食品成分・機能、調理、衛生などについてそれぞれ基礎系(食べ物と健康、生理・生化学、その他)と応用系(栄養・食事管理、臨床栄養、栄養教育・食育、給食経営管理、公衆栄養・栄養疫学、その他)より広く募集
- 4) 演題発表方法：口演形式(発表 8 分、討論 2 分)
- 5) 若手研究者表彰：発表時に 39 歳以下の会員を対

象に、優れた口演発表に対して表彰する予定です。
応募される方は演題申し込み時に「若手研究者表彰応募」として申請してください。

6. 学術総会参加要項

- 1) 登録方法：日本栄養改善学会ホームページより、「第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会ホームページ」内、参加申し込みフォームより登録
- 2) 登録時に必要な情報
① 氏名 ② 会員番号 ③ 所属 ④ 連絡先(電話番号、E-mail) ⑤ 懇親会参加の有無 ⑥ 参加費振込日 ⑦ 若手研究者表彰応募の有無
- 3) 登録期間：令和元年 11 月 1 日(金)～令和 2 年 1 月 14 日(火)
- 4) 学術総会参加費
正会員：2,000 円(当日 2,500 円)
学生会員：1,000 円(当日 1,500 円)
非会員：3,000 円(当日 3,500 円)
- 5) 懇親会参加費
正会員・非会員：5,000 円(当日 6,000 円)
学生会員：3,000 円(当日 4,000 円)
- 6) 参加費等振込先
三菱 UFJ 銀行 東大阪支店(店番 201)
普通預金 No.0257454
第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会
木戸 慎介 宛
※令和 2 年 1 月 14 日(火)までにお振り込み下さい。

7. 会場アクセス

近鉄奈良線富雄駅西出口を出て、富雄川沿いを南に歩き、「新富雄橋」を渡り、「近畿大学バス乗場」で奈良交通バス乗車、終点「近畿大学農学部」で下車(キャンパスまで約 10 分)。詳細は「第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会ホームページ」をご覧ください。

8. その他

- ・大学周辺は飲食をする場所がほとんどありません。お弁当を申し込むか昼食をご持参ください。
- ・当日、学会開催時間に合わせて富雄駅～農学部間で臨時バスを運行いたします。またお車で越しの方は北駐車場をご利用ください。詳しくは学会 HP をご覧ください。

9. 学術総会事務局(問い合わせ先)

近畿大学農学部食品栄養学科内

第 18 回日本栄養改善学会近畿支部学術総会事務局

E-mail kaizenk18@nara.kindai.ac.jp